

6-3 3/4時の指導計画

(1) 目 標

題名を決めて材料を集めながらフォトストーリーを作ることができる。

(2) 展 開 ※ 表中のゴシック体で書かれた学習活動は、本時における評価の場面を表す。

	学習活動	教材資料	○指導上の留意点 ◆ICT活用の場面	評価規準と評価方法 ◇形成的評価による個別指導 Cの状況の生徒への手立て
導 入	1 前時の学習を振り返り、 本時の目標を確かめる。	学習計画 表	○前の時間に学んだことを 2～3名に発表させる。	
	題名を決めて材料を集めながらフォトストーリーを作ろう。			
展 開	2 ワークシート④の写真や 自分が用意してきた資料か ら写真を3枚選び、読み手 に考えさせたいこと決め る。 〔手順〕 1) ワークシート④の構 想メモを書く。 ・題名 ・読み手に考えさせたい こと ・使う写真(3枚) ・文章の工夫	ワークシ ート④ 自分が用 意した資 料 ワークシ ート②	○3組の写真と文章の組み 合わせで1つのフォトス トーリーを作ることを確認 する。 ○「学校をより良いものに していくために、全校生 徒の心を動かそう」とい うテーマで生活を振り返 らせ、題名や読み手に考 えさせたいことを決めさ せる。 ◆3枚の写真を試行錯誤し て選ぶ過程を、電子黒板 を使って実演してみせ る。このことにより、写 真を選ぶときには、フォ トストーリーの全体構成 を考える必要があること を確かめさせる。(構成や 展開については既習事項 を想起させる。) ○文章の工夫については既 習事項を想起するように 促す。	◇「読み手に考えさせたい こと」が書けない生徒に は、生徒の学校生活から 推し量って、問題意識を もちそうなことを例示 し、思いつくことを言わ せる。それらの中から書 けそうなことを選ばせて 書かせる。 ◇写真を選ぶことができな い生徒には「読み手に考 えてほしいこと」に応じ て写真を1～2枚ほど一 緒に選ぶ。

<p>3 ワークシート④をグループで見せ合い、参考にしたり質問をし合って内容を確かかなものにしたりする。</p> <p>4 写真に組み合わせる文章を読み手に考えさせるように工夫して書いてフォトストーリーを作る。</p> <p>[手順]</p> <p>1) 選んだ3枚の写真をワークシート⑤に貼る。</p> <p>2) 「読み手に考えさせる文章を書くためのポイント」を押さえて写真に組み合わせる文章を書く。</p> <p>3) 推敲する。</p>	<p>ワークシート⑤</p> <p>はさみのり</p> <p>ワークシート③</p> <p>学習の手引き「読むこと」④「表現の工夫に強くなる！」</p> <p>学習の手引き「書くこと」③「推敲に強くなる！」</p>	<p>○目的と読み手を意識して表現する内容を考えているか確かめさせる。</p> <p>◆ワークシート②に書いてまとめた「読み手に考えさせる文章を書くためのポイント」を電子黒板に映し出し、評価の目安を共有する。</p> <div data-bbox="759 651 1086 1039" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>《スクリーン》 「読み手に考えさせる文章を書くためのポイント」 ①写真だけで伝わらない必要な情報を書く。 ②自分の意見を直接書かないで、読み手に考えさせるような問い掛けをする。 ③印象に残る表現技法(比喩や反復等)を使う。</p> </div> <p>○ワークシート③の作品Aが「十分満足できる」状況(A)の作品、作品Bが「おおむね満足できる」状況(B)の作品であることを確認させる。</p> <p>○「読み手に考えさせる文章を書くためのポイント」にある「③印象に残る表現技法(比喩や反復等)を使う」に応じるために、学習の手引き「読むこと」④「表現の工夫に強くなる！」を活用させる。</p> <p>○推敲のポイントをまとめた学習の手引き「書くこと」③「推敲に強くなる！」を活用させる。</p> <p>○評価の目安となる、「読み手に考えさせる文章を書</p>	<div data-bbox="1123 383 1469 663" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>[関①] フォトストーリーという表現方法に関心をもち、その方法を生かして自分の考えを書こうとしている。 【ワークシート⑤】【観察】</p> </div> <div data-bbox="1123 680 1469 1021" style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px;"> <p>3枚の写真を貼り、「読み手に考えさせる文章を書くためのポイント」を参照しながら文章を書いている状況を「おおむね満足できる」状況(B)と判断する。</p> </div> <div data-bbox="1123 1039 1469 1727" style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>1枚1枚の写真について「読み手に考えさせる文章を書くためのポイント」を1項目ずつ押さえて文章を書かせる。「①写真だけで伝わらない必要な情報」については写真では分からないことについて質問をして書かせる。「③印象に残る表現技法(比喩や反復等)については学習の手引き「読むこと」④を活用し、いくつかの例を示して書かせる。</p> </div>
--	---	---	--

			くためのポイント」が押さえられているかどうかを確かめさせる。	
ま と め	5 学習計画表の「振り返り」の欄に色を塗り、「学んだこと・感想」を書く。また、次時の「目標」を確かめ、見通しをもつ。	学習計画表	<ul style="list-style-type: none"> ○目標に応じて学習内容がどうであったか考えて振り返るよう促す。 ○文章を書くときに気を付けたことや、苦勞したことなどを書かせる。 	